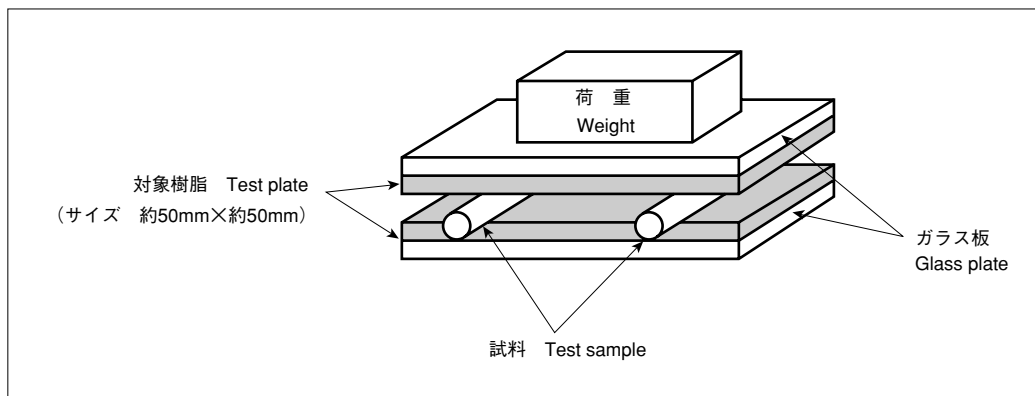


PVCワイヤ・ケーブルの移行性 Migration test for wire and cable

■試験方法(例) Test method

下図の様に、試料を対象樹脂*の間に挿入し、2枚のガラス板で押え、その上に規定荷重を加えます。これを規定時間、温度に放置し、その後、室温中に0.5～1時間放置して、試料と対象樹脂とを注意してはがし、調べます。



試験条件(例) Condition (ex.)
 ・温度 Temp. ; 50℃～60℃
 ・時間 Time ; 24h～72h
 ・荷重 Weight ; 4.9N

*塗装等が施されていないABS樹脂、スチロール(PS)樹脂を代表材料とするのが一般的です。
 対象樹脂の種類、グレードにより、また試験条件によって、結果が異なりますので、注意が必要です。

■移行性の区分 Classification

移行性の程度は、下表の様に区分されます。

区分 Classification	移行性の程度 Description
◎移行なし	接触した面に固着のないもので、はがした表面に痕跡がないもの。
○ほとんど移行なし	ほとんど固着がなく、はがした表面をよく観察したとき、わずかに痕跡があるもの。
△著しい移行なし	わずかに固着したもので、はがした表面に多少の痕跡はあっても、凹みを感じられないもの。
×著しい移行あり	接触した面が固着したもので、はがすことが困難で、また、はがすことにより表面にあきらかに傷がつくか、部分的に破壊するもの。

■試験結果(例) Test data

対象樹脂 Test plate	品 種 Sample	耐熱PVCワイヤ Heat resistant PVC wire 1015	SCSI用 インタフェースケーブル SCSI I/O cable	PCカード用 インタフェースケーブル PC card I/O cable
ABS		◎	○	○
PS		○	◎	◎
試験条件 Condition				
(温度 Temp.)		50℃	50℃	60℃
(時間 Time)		24h	24h	48h
(荷重 Weight)		4.9N	4.9N	4.9N